

長野県飯山北·飯山高等学校 飯・北ジャーナル

Ii Kita Journal 第 122 号 平成 27 年 11 月 24 日発行



ご意見・お問い合わせはこちらへ 〒389-2253 長野県飯山市大字飯山 2610 番地 TEL 0269(62)4175 FAX 0269(81)1072 URL http://www.nagano-c.ed.jp/iikita/ E-mail iikita@nagano-c.ed.jp

グアム or 沖縄 2学年 研修旅行

10月20日(火)から23日 (金)にかけて2学年が研修 旅行(沖縄・グアムの選択) に行ってきました。異文化理 解と平和学習、コミュニケー ション力向上を目的に実施 されました。グアムでは、グ アム大学で講義を受け、その 後、南太平洋戦没者慰霊公園、 太平洋戦争博物館、恋人岬、 アプガン砦などを巡りまし た。沖縄では、ひめゆりの塔、 入壕(ガマ)体験、糸満市社会 福祉センター、沖縄平和資料 館・平和の礎、美ら海水族館、 民泊での家業体験・マリン体 験などをしてきました。どち らも貴重な体験となりまし た。事後学習でレポートをま とめていきます。



サイエンスツアー

【探究科】10月21日(木)~23(金)

1学年探究科の生徒が「探究基礎」の授業として、首都圏で 研修を行いました。JAXA・サイバーダインスタジオ・東京 大学・首都大学東京・日本科学未来館・東芝未来科学館を訪れ、 最先端の科学・技術について見学・体験をしました。事前に研 修先について調べ学習を行い、疑問点を明らかにした上で研修 に臨みました。各々の興味・関心によってコースに分かれて大 学の研究室などを訪問したので、事後学習ではそれぞれのコー スで学んだことをプレゼンテーションし、「そのコースに行って いない人に分かる」よう発表を行うことで学習を深めました。



【普通科】10月23日(金)

1 学年普通科の生徒は「S S1」の授業として、大学・ 専門学校・企業を訪れ、最先 端の科学・技術の見学・体験 研修を行いました。それぞれ の進路にあわせた3つのコー スが設定されました。



信州サイエンステクノロジーコンテストに参加

11月14日(土)、信州大学 理学部で信州サイエンステク ノロジーコンテスト(科学の 甲子園県予選)が開催され、本 校から2年生の2グループが 参加しました。理数教科の筆 記テストと実験競技で競い合 いました。残念ながら入賞は 逃しましたが、実験競技では 優勝争いをしました。



入学者選抜説明会

11月14日(十)、 現在中学3年生の 生徒・中学3年生 の保護者の方を対 象に来年度の入学 者選抜説明会を行 いました。全体説 明会では、本校の



普通科・スポーツ科学科・探究科の特色について説明が行 われました。全体説明会後には、多様な疑問・要望に答え るために、学科別の個別相談コーナーが設けられました。

1・2年生対象 キャリアガイダンス

11月19日(木)、期末考査最終日の午後にキャリアガイ ダンスが開催されました。本校のOBを含む各界で活躍さ れている方々をお招きして、「現在の社会状況」「職業人 として大切なこと」「進路選択に関するエピソード」等、 お話し頂きました。講師は、長野医療衛生専門学校・飯山 赤十字病院・長野県庁・専門学校カレッジオブキャリア・ 八十二システム開発・岳北消防署・パティスリーヒラノ・ フリーアナウンサー・近畿日本ツーリスト・東京大学大学 院・長野市企画制作部の方々でした。生徒たちは、希望す る講座に参加し、卒業後の進路について考えました。

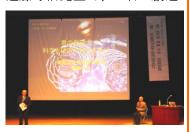




遠藤守信先生によるSSH講演会

11月25日(水)14時から、本校SSH事業の「SSHフェ スティバル」の一環として講演会が行われました。講師の 先生は、信州大学特任教授の遠藤守信先生で、「君の創造

力で科学と技術の地平を拓 け」という演題で、本校生 に夢と大きな志を持って学 び続けることの大切さを伝 えていただきました。講演 会終了後には、2年生探究 科の生徒が取り組んでいる 課題研究のご助言を頂きま した。



「わくわくサイエンス教室

11月28日(土)の午後、特別 教室棟の1・2階で、地元の小中 学生対象に「わくわくサイエンス 教室」を開催しました。自然科学 部員や探究科の1・2年生を中心 に、化学・物理・生活科学関係の 実験や遊びを通して、高校生が子 どもたちに科学の面白さを伝えま した。高校生も楽しんでおり、そ の姿はとても好印象でした。 普通科の伝統芸術の和紙や彫金、

